

2026年7月8日
一般社団法人日本能率協会

企業に義務化された熱中症対策の促進を目的とした“体感型”の専門展示会
「第12回 猛暑対策展」を開催

7月15日（水）～17日（金）10:00～17:00、東京ビッグサイト

AIやIoT技術が熱中症を予測、現場を冷やす — 工場・物流・建設現場の暑さ対策

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2026年7月15日（水）～17日（金）の3日間、東京ビッグサイト東7・8ホールで、義務化された企業の熱中症対策促進を目的とした“体感型”の専門展示会「**第12回 猛暑対策展**」を開催します。

出展者数は **190社／377ブース**で過去最高となり、昨年の東7ホールに加え、東8ホールまで拡大することになりました。来場予定者数は **18,000名**（東7・8ホール同時開催展を含む）を見込んでいます。

近年は40℃を超える危険な暑さが各地で発生し、熱中症対策の重要性が高まっています。また、労働安全衛生規則の改正により、職場における熱中症対策の強化も求められています。本展では、事業者向けをはじめ、企業・自治体・学校などの暑さ対策に役立つ最新製品やサービスを一堂に集め、課題解決に向けた情報発信を行います。

会場では、安心して働ける職場環境、快適に過ごせる生活環境づくりを目的に、**AIやIoT技術で熱中症予防を行う製品、人を直接冷やす科学的アプローチを採用した製品、工場・物流・建設現場の暑さ対策製品**などの猛暑対策製品を展示し、実際に体感いただけます。

2025年以降の法改正で熱中症対策の強化が企業に義務化される中、「**AIやIoT技術による暑熱リスク管理**」「**ウェアラブルデバイス**」「**スポット空調**」「**放射冷却技術**」などをキーワードにした、猛暑、酷暑の中で働く現場の人々を守る製品展示会として、企画のご参考にしていただければ幸いです。

※本展をご取材いただく際は、6～7ページの「**プレス登録のご案内**」をご参照のうえ、「**取材お申し込みフォーム**」から事前のプレス登録をお願い申し上げます。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

第12回 猛暑対策展 事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 事務局担当：西村

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 / TEL: 03-3434-1988（平日 9:00～17:00）

E-mail: hs-osh@jma.or.jp

【 報道関係の方のお問い合わせ先 】

株式会社サン・クリエイティブ・パブリシティ内 担当：桶谷、高橋、代田

TEL: 080-4877-5109（桶谷）、080-4877-4977（高橋）、080-4877-4947（代田）※平日 10:00～17:00

E-mail: jmapr@sunpub.co.jp

第 12 回 猛暑対策展のみどころ（一部抜粋）

トレンド① AI や IoT 技術で熱中症を予防

AI カメラで現在～数時間後の暑熱リスクを可視化し通知、スマートウォッチ型ウェアラブルデバイス機器で従業員の状態を見守る、クラウド型システムで暑熱リスクを一元管理するなど、「見つける」「見守る」「見せる・知らせる・気づかせる」現場の熱中症予防と安全管理を強化するソリューションを紹介。



出展者名:ポラメディカル

ブース番号:7-K16

<https://kaokara.jp/>

約 3 秒で暑熱リスクを判定する AI カメラです。ポラ・オルビスグループの研究データをもとにした独自 AI 技術で、リスクを「見つける」ことに特化。現在のリスクに加え、約 2～3 時間後の暑熱リスクまで判定します。高リスクの検知時には管理者へ通知し、現場のコミュニケーションと安全対策を支えます。



出展者名:テクノクラフト

ブース番号:8-Q06

<https://tecrafft.co.jp/wellness/wellnavi/>

TECHNO BAND（テクノバンド）は、建設現場や工場で働く人の健康と安全を見守るスマートウォッチ型ウェアラブル。熱中症対策や危険作業時の安全管理を支援し、熱中症リスクや SOS をバディ機能で共有して迅速な救助活動を支援。一人作業時の見守りにも対応いたします。



出展者名:オーク情報システム

ブース番号:7-E13

<https://www.oakis.co.jp/sismil/>

SisMil（シスミル）は、暑さ指数（WBGT）などの環境データを自動計測・一元管理するクラウド型モニタリングシステムです。複数地点を遠隔監視し、暑熱リスクの迅速な把握と安全対策の実行を支援します。さらに、デジタルサイネージや音声放送により、現場への即時共有を実現します。

トレンド② 人を直接冷やす科学的アプローチ

前腕を冷却することで深部体温の上昇を抑えるシステム、緊急時にワンタッチで素早く全身を冷却できる製品、日常の水分状態を可視化する体水分計など、科学的アプローチで人を直接冷やし体調を守るソリューションを紹介。



出展者名:ゼンスイ

ブース番号:7-ZC25

<https://www.zensui.co.jp/>

熱中症対策の新定番！ 熱中症予防には深部体温の低下が重要です。チラーで温度管理された冷水に前腕を浸し、掌にあるAVA（動静脈吻合）と体表面の血管を効率よく冷却。冷えた血液が循環することで、深部体温の低下が期待できます。「前腕冷却 クールステーション」をブースでご体感ください。



出展者名:アイスバス・イガラシ

ブース番号:7-T24

<https://www.igarashi-ltd.co.jp/>

話題の新製品「ワンタッチアイスバス」を展示します。誰でも簡単・短時間で設営でき、熱中症患者の身体を素早く冷却。少ない水量で効率よく上半身を冷やせるほか、コンパクト設計で備蓄にも最適です。ブースでは設営体験も実施しますので、ぜひご来場ください。

トレンド③ 工場・物流・建設現場の暑さ対策

スポットクーラー、背負えるエアコン、気化熱×ファンのハイブリッド冷却、遮熱素材ウェアから、遮光ネット、遮熱人工芝まで、多様な「冷やす・遮る技術」が集結。工場・物流・建設など現場の猛暑対策を多角的に支える最新ソリューションを紹介。



出展者名:ダイキン工業

ブース番号:8-B13

<https://www.daikin.co.jp/>

工場や物流倉庫など広い空間に対応する大風量空調機です。20m 先まで風を届けることで大空間でも効率的な冷却を実現。過酷な作業環境の改善と快適性向上に貢献します。屋内ブース及び屋外の体感エリアでは、実際に冷房運転する本機の風量と涼しさを体感いただけます。是非ブースまでお越しください！



出展者名:ブラザー工業

ブース番号:7-X24

<https://www.brother.co.jp/product/air/special/index.aspx>

ブラザー独自の2段階気化冷却技術「TwinAqua」を搭載したスポットクーラーPureDriveは、排気熱風レス(排気の温度が外気より低い)で快適な涼しさを実現。省エネでCO₂排出も削減し、静音・コンパクト設計が特長です。据置型や産業車両用など多様なラインナップで、現場の幅広いニーズに応えます。是非ブラザーブースにてご体感ください。



出展者名:剛建築

ブース番号:7-ZG12

<https://www.go-kenchiku.com/>

熱中症リスクを急速リセット。皮膚温 20℃×10 分間の局所冷却で、身体を効率よくクールダウンする「CoolBag」。深部体温の上昇を抑制し、心拍数の負担軽減や疲労感の軽減をサポート。日本初上陸の、冷媒を使った本格冷却システムです。



出展者名:アクアテック

ブース番号:7-U09

<https://www.aquatec.co.jp/>

熱中症対策が事業主への義務化に伴い、ファン付きウェアの導入が加速する中、猛暑日や酷暑日には熱中症対策として不安視されるケースが増えファン付きウェアにプラスワンする商品に注目が集まっています。バッテリー不要で軽量！水の気化冷却を用いた“打ち水インナー”進化したアクアウォーターベストを体感してください。



出展者名:原田産業

ブース番号:7-ZE18

<https://www.haradacorp.co.jp/>

最高クラスのペルチェ素子を搭載した革新的な空調ファンを展示します。従来の気化熱による冷却効果に加え、ペルチェ素子による冷却で、風と冷たさを両立した高い冷却性能を実現。推奨ウェアと組み合わせることで、より快適な作業環境を提案します。会場では冷却プレートや試着用ウェアをご用意し、その涼しさを実際にご体感いただけます。



出展者名:日本マタイ

ブース番号:8-B04

<https://www.matai.co.jp/>

「アツさ、はね返せ！」 日本マタイは、近赤外線を反射し、熱くなる前に防ぐ昇温抑制ソリューションをご紹介します。

サーモカメラによる温度比較や導入事例を通じて、その効果をわかりやすくご体感いただけます。

注目のトピック

東京都暑さ対策グッズコンテスト

ブース番号 : 8-D08

東京都は、暑さに適応したライフスタイルへの転換を進めるために「東京都暑さ対策グッズコンテスト」を今年度初開催。

事業者から様々な暑さ対策グッズを募集し、専門家による第一次審査で 4 部門 12 商品の受賞候補グッズが選定され、それら 12 商品を対象に、5 月 1 日から 5 月 10 日まで、東京アプリ等を使用して都民投票が行われました。

都民 29,250 人の投票結果等により、5 月 29 日に決定した各部門（日陰づくり部門、水分・塩分補給部門、体温冷却・調節部門、測定・見守り部門）グランプリ、イノベーション賞、ユーザビリティ賞等の受賞グッズを、本ブースで紹介します。

受賞グッズ詳細 <https://wbgt.metro.tokyo.lg.jp/effort/seminars/9.html>



開催概要

- ・名称：第12回 猛暑対策展
- ・会期：2026年7月15日（水）～17日（金） 10:00～17:00
- ・会場：東京ビッグサイト 東7・8ホール（江東区有明3-11-1）
- ・主催：一般社団法人日本能率協会
- ・展示規模：190社／377ブース（7月2日時点、猛暑対策展のみ）
- ・来場予定者数：18,000名（東7・8ホール同時開催展を含む）
280社／526ブース（7月2日時点、猛暑対策展ほか東7・8ホール同時開催展 第13回 労働安全衛生展／第5回 騒音・振動対策展／第1回 におい対策展を含む）
- ・入場方法：事前登録制（※登録無料、来場登録後來場者バッジの発券と持参が必要です）
- ・来場事前登録：https://www.jma-exhibition.com/joint/jp_stt/registration.php
- ・公式サイト：<https://hs-osh.jma.or.jp/tokyo/visit/>

日本能率協会の展示会

日本能率協会は、産業界の活性化に貢献することを目的に1960年に「第1回メンテナンスショー」を開催して以来、製造・インフラ産業から食・サービス産業まで、幅広い分野で展示会を開催しています。

現在は、東京・大阪・福岡・北海道の各エリアとオンラインで、年間約30本の専門展示会を実施しています。

国内外から参加し、人・モノ・情報が行き交う専門展示会は、多様な企業・産業・業界・国の垣根を超えた新たな出会い、つながりをつくる機会を創出しています。

年間スケジュール：<https://www.jma.or.jp/img/pdf/pdf-exhibition.pdf>

プレス登録（取材のお申し込み）／プレスルームのご案内

ご取材に際しては、**取材予定日の前日17時まで**に、以下URLの「**取材申し込みフォーム**」から事前のプレス登録をお願いします。事務局で内容を確認の後、ご連絡いたします。

当日はご取材前に、**お名刺2枚をご用意の上、東1ホール・2階 商談室(2)「プレスルーム」**（次ページ図参照）にお越しください。

プレスバッジをお渡しします。

当日のプレス登録も受け付けますが、運営の都合上、できる限り事前のご登録をお願いします。

■取材申し込みフォーム

<https://x.gd/c19IU>



※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております（上記の方は、一般登録でご入場いただけます）。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

※講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。

講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

■「猛暑対策展」、および同時開催展 プレスルーム開設日時、場所

開催日時	2026 年 7 月 15 日（水）～17 日（金） 9:00～17:00
場 所	東京ビッグサイト 東 1 ホール・2 階 商談室（2）

※本展と同時開催の「TECHNO-FRONTIER 2026」のプレスルームは、西展示棟<西 1 商談室（2）>になります。

